

あじさい



〒650-0013 神戸市中央区花隈町33番19号 Tel. (078) 351-0657 (代表) <http://www.kobe-kango.ac.jp/>



学校長就任に当たり

公益社団法人 神戸市民間病院協会 神戸看護専門学校

学校長 大西 安代

なければならぬと決意いたしました。

本校は、1900年に准看護婦学校を設立し、その後時代のニーズに対応すべく変化を遂げ、開校後今年で55年目を迎えました。2003年、看護専門課程(3年課程)を開設、2011年から3年課程のみの学校となり、2013年には法人改革に伴い公益社団法人神戸市民間病院協会神戸看護専門学校と校名変更及び設置主体が変更し現在に至っています。幾多の変遷の中で、2010年に看護職である林美栄子先生が学校長として就任されること本校にとって大きな変化がありました。それまでの歴代学校長は医師であり、看護師等養成所の多くは、医師が学校長を兼務し学校運営を行っているのが現状です。しかし、元学校長の松田彰功先生をはじめとする学校理事の先生方の看護基礎教育に対する多大なるご理解のもと、本校の看護教育運営を看護職が主体となご行うことになったのです。このことは、学校運営においての責任を看護職が担うという看護職の役割拡大・自律といった点で大きな意味があったと言えます。そして、この度4月より看護職による学校長の2代目として私が拝命いたしました。林前校長は、本校の教育理念である「自ら感じ考え行動できる専門職業人の育成」を目指し、鈴木敏江先生が提唱されている未来教育プロジェクトを授業や実習に取り入れ、専門職者としての生涯学習の継続や看護職に必要なとされる主体的に学習する力、看護実践能力の向上に繋がる基盤を構築しました。今後、私に課せられた責務として、さらに主体的に学習行動できる学生の育成を目指すとともに、歴代学校長が築き上げたものを継承し学校の更なる発展に尽力していくことであり、重責ですが全力で役割を遂行してい

なければならぬと決意いたしました。今回、2016年度の学校方針として教育事業計画の柱に看護基礎教育のICT (Information & Communication Technology) 情報通信技術) 化推進を掲げました。ICTの活用で思考力や判断力、理解力が高まるという調査結果が出ており、ICTを使った学習教育支援は学校教育現場は勿論のこと社会人教育まで広がっています。兵庫県内の教育用パソコン普及状況は、児童生徒666人に1台(全国平均6.4人に1台)で、政府は今後も学校現場への普及を推進し2019年度までに全生徒に1台ずつの情報端末を整備し個人の習熟度に合った学習をすすめていくこととしています。現代の教育現場における学習環境の変化に対応すべく看護基礎教育も変化かつ進化していくことが必要だと考えます。今、教育現場ではアクティブラーニング(能動的な学び)を促す教育技法の活用が推奨されています。大学においてはICT教育の普及が進んでいる中、看護師等養成所においてはまだ遅れている現状があり、本校ではその時代の流れに沿い、アクティブラーニングを強化できるよう電子黒板やiPad、スマートフォン等を使い最新の知見と技術を効果的に習得し、より主体的に学習できる学生の育成、かつ応用力、理解力等看護師に必要なとされる資質の向上を図ってきたいと考えています。そして、今後も本校の目的とする兵庫県下の民間病院に貢献できる看護師の育成を行うとともに、社会が求めている質の高い看護師の育成を目指して参ります。その中で、教育理念に掲げている「学

生一人をかけたがえのない存在としてとりえ、可能性を引き出し、その能力を最大限に発揮できるように支援すること(これも大事にしていきたい)と考えています。教育は、学生一人一人が持つ可能性を信じて、学生一人一人を尊重することが基本だと考えています。ICT教育を取り入れることで、情報化が進展している時代で教育を受けてきた学生達の持っている強みを生かし、学生の持つ可能性をさらに発揮させ、専門職者として成長できるように支援していきたいと考えています。学生自身も自分の力可能性を信じ自分が目指す看護師になれるよう切磋琢磨して3年間の看護学生生活を充実させてほしいと願っています。昨今、大学における看護師基礎教育の推進ということで看護大学が増加し続けている中、看護師等養成所の需要はまだ高く、本校への期待、果たすべき役割は大きいと考えています。民間病院の皆様方には今後とも学校へのご理解とご協力引き続きよろしくお願い致します。

平成28年度 入学式



緊張の面持ちの新入生たち

平成28年4月7日、本校講堂にて入学式が執り行われ14期生70名が看護師へのスタートを切りました。それぞれに年齢も経験も違いますが、目標は同じです。今後の成長していく姿が楽しみです。

一ノ瀬 加代子



1年生(14期生)
岡崎 聡

私は以前介護の現場で働いていましたが、仕事をしている内に、もっと医療の知識や技術を学びたいという思いが強くなり、看護学校への入学を決意しました。

30歳での入学は決して早いとは言えませんが、学びたいという気持ちがあれば、何歳でも決して遅くはないと思います。

また、周りには社会人経験者が多く、これまでの経験を伝え合う事もお互いにとって良い刺激となり、価値観の多様性を学ぶことができると思っています。

これからの3年間、何事にも新しい気持ちでチャレンジし、看護の技術や知識だけでなく、その人の立場になって考えられる「心優しい看護師」を目指して頑張ります。



1年生(14期生)
木本 模姫

私は幼い頃から母が大好きで、母がいつ病気になるかも助けられるようにと看護師を志望しました。そして高校生になり、ふれあい看護体験に参加し、母だけでなく多くの人の役に立ちたいと思い始めました。

学校では授業や実習、クラス委員などにも各自のビジョンとゴールを設定し、そのための戦略を考えます。それが「感じ、考え、行動できる心優しい看護師」になれるためのステップだと思います。

私も3年間この学校で学ぶ中で、患者自身の治したいという意欲を引き出し、その人への関心を持ち続けられる看護師になりたいです。14期生には様々な年齢の方がいますが、看護師になるといつかの目標をかかげ、頑張っていきたいです。



鈴木敏恵先生と学生とのいいね!ショット



岩本みゆき

実習調整者

「ピテンシー(知識を現実に使える力)の高い人になる!」をビジョンに楽しく実習にも活用していくことのできる講演でした。

今年も鈴木敏恵先生をお招きし、「未来教育プロジェクト学習」を開催しました。自分で自分を成長させる人になる!と「コン

未来教育プロジェクト学習



卒業生達が集まり、楽しく談笑中

カムバックDAY

5月30日(月)今年3月に巣立った卒業生を招き、カムバックデイを開催しました。

44名もの卒業生が集まり、仲間達とともに楽しいひと時を過ごしました。これから辛いことや苦しいことがあっても皆にはたくさんの仲間と私達教員がついています!皆で支え合いながら乗り越えていければと思います。 深井 功一郎



未来教育プロジェクト学習研修会

2年生 in 淡路ファームパーク イングランドの丘

本県南あわじ市 淡路ファームパークイングランドの丘を訪れ、色んな動物や旬の野菜の収穫体験をしたりと日々でできない貴重な体験をした後、イングランドの丘の景色を見下ろしながらみんなでバーベキューを楽しみました。

田村 美紀



イングランドの丘にてバーベキュー(2年生)

学 外 研 修

1年生 淡路島牧場



大縄跳びに挑戦中!(1年生)

5月6日淡路島牧場に行きました。朝から雨でしたが、体育館でドッジボールや大縄跳びをしていい汗を流しました。バター作り体験では自分で作った新鮮なバターを頂きました。1日を通じ色々な場面でお互いに交流を深めることができました。14期生が同じ目標に向かって充実した学校生活を送ることができればと思います。☆

鶴谷 由紀

3年生 陶芸体験

陶芸家のあつという先生の早業に全員感激!!これから始まる領域実習を前に土に触れ、心休まる時間を持つことができました。それにしても、個々の感性を十分に活かし真剣に取り組めました。出来上がりが楽しみです☆

川田 圭子



フルーツフラワーパークにてたち杭焼に挑戦!(3年生)

平成28年度 就職説明会

4月12日、例年通り兵庫県中央労働センターにて就職説明会をブース形式で行いました。今年度は、43施設の参加があり、新入生70名、就職未定の2年生3年生、合計143名が参加し、学生1人、3〜4施設の説明を熱心に聞いていました。教務主任 迫田 貴子

防火訓練

平成28年4月21日 天候が雨のなか防火訓練を実施しました。発見した第一声の「火事だ!」と緊迫した声が鳴り響き、実際の恐ろしさ近づけた訓練ができました。昨年引き続き、煙体験コーナーを設置してもらい、火災の恐ろしさと同時に自分の身を守るための貴重な体験ができました。三原 満代



防火訓練(けむり体験の様子)



平成28年4月22日(金)に晴天のもと新入生歓迎会を行いました。「新入生が楽しく学校生活が送れるよう、サポートしたい」というビジョンを掲げ、「話しやすい雰囲気づくりをし、新入生の不安を解消することができるといふゴールを目指して各グループで戦略を立てました。北野工房やしあわせの村でのバーベキュー、南京町の散策や映画鑑賞などグループごとに交流の場所や昼食の場所は違いましたが、学年間の親睦が図れ良い関係づくりに繋がりました。「すごく楽しかったです」先輩がやさしく接

新入生歓迎会

してくれました。」と新入生が感想を述べてくれました。各グループともゴールは達成したようです。2年生の実行委員やクラス全体の協力もあり、楽しく、充実した歓迎会となりました。みなさんお疲れ様でした。実習調整者 岩築 敦子



教育理念・教育目的・教育目標

教育理念

本校は兵庫県下の民間病院の医療を担う看護者の育成を目的とし、医療安全に対する意識を高く持ち、自ら感じ考え行動できる専門職業人の育成を目指す。

看護はあらゆる健康状態の人々を対象とし、生涯を通してその最期までその人らしい生活を送れるように支援することである。

また、学生一人ひとりをかけがえのない存在としてとらえ、可能性を引き出し、その能力を最大限に発揮できるように支援する。

教育目的

本校は看護師に必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、豊かな人間性を育み、倫理的価値観を形成し、兵庫県下の民間医療に貢献できる看護の実践者を育成することを目的とする。

教育目標

1. 生命の尊重と人間愛を基礎とし、相手を思いやる豊かな人間性を養う。
2. 人間を統合的に理解し、看護を必要とする対象に対して、根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
3. 看護職としての役割と責任を認識し、保健医療福祉チームの一員として社会に貢献できる基礎的能力を養う。
4. 自らの意志で学び、よりよい看護を探究する基礎的能力を養う。



同窓会だより

平成28年5月30日(月)、神戸看護専門学校の講堂にて同窓会総会を開催しました。

会長の西下健司氏より平成27年度の活動報告と平成28年度の活動計画・予算の報告および議決事項が提案され承認されました。

平成28年度活動計画の一つとして、平成28年10月に全卒業生カムバックデイの企画を予定しています。できるだけ多くの卒業生に集まってもらい、今後の活気ある同窓会活動につなげていきたいと考えています。懐かしい顔ぶれで、近況報告等情報交換を行い、楽しいカムバックデイにしましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

なお、今後は同窓会活動について、神戸看護専門学校のホームページを活用して皆さんにお伝えしていく予定にしています。是非ホームページをご覧ください。同窓会活動へのご理解とご協力を引き続き今年もよろしくお願いいたします。



同窓会会長 西下建司氏、副会長 池田陽太氏からの花束贈呈

平成28年度年間予定表

行事	
4月	入学式 奨学金病院説明会 特別講演 健康診断 防火訓練 学生間交流会(全学年) 新入生歓迎会 学外研修(全学年)
5月	卒業生カムバックデイ
6月	講師会議
8月	実習指導者会議 オープンキャンパス

行事	
9月	学生間交流会(全学年) あじさい式(宣誓式) 防災訓練 芸術鑑賞
10月	全卒業生カムバックデイ 講演会
11月	推薦・社会人入学試験
12月	解剖見学(1年生) 学生間交流会(全学年)
1月	一般入学試験(一次)
2月	一般入学試験(二次) 入学前説明会
3月	実習指導者会議(交流会) 卒業証書授与式 入学前説明会 就職先教育担当者との交流会

編集後記

今年度4月より学校長が変わると共に新しく教員も迎え心機一転、全職員で頑張っていくと決意も新たにしています。1年生は仲間づくりと勉学に励み、2・3年生は臨地実習での看護の楽しさや奥深さを学んでいます。教育理念にもある学生一人、一人をかけたえのない存在として捉え感じ考え行動できる心やさしい「看護師」を育成していきます。

新しい風を感じながら、今年度もより学校理解が深められるような広報誌にしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。皆さまからのご意見・ご要望をぜひお待ちしております。

実習調整者 岩築 敦子

第105回 看護師国家試験合格率

国家試験合格率	
本校	全国平均 (新卒者)
95.2%	94.9%



あじさい 第12号
発行日 平成28年6月28日
発行所 公益社団法人神戸市民間病院協会
神戸看護専門学校
発行責任者 大西 安代
印刷所 有限会社 河里盛広館